

元気いっぱい 友だちいっぱい
すてきな学校生活 夢いっぱい
アツクで学ぶ 夢いっぱい

横浜市立美しが丘小学校

令和3年11月29日



美小通信 8

横浜市情報教育ネットワーク(YI ネット)上に本校のホームページがあります。

URL : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushiigaoka/>

学校長 松瀬 歩

青葉区美しが丘2丁目29

電話(901)3408

来たときよりも美しく

校長 松瀬 歩

この言葉は、誰が初めに使ったものか定かではありませんが、登山家やボーイスカウト・ガールスカウトでは、日常的に使われている言葉だそうです。私は20年以上前に道徳の資料でこの言葉を知り、担任時代に事あるごとに子どもたちに話してきました。

11月に5年生・6年生の宿泊体験学習があるので、1日の放送朝会で「来たときよりも美しく」について話をしました。この言葉は自然への気遣い、次に来る人への気遣い、次に使う人への気遣い、そして、自分自身が気持ちよく過ごすためにとっても大切なことであること、それは普段みんなが使っている図書室や音楽室、図工室、トイレなども同じであることを伝えました。

そして、宿泊学習当日、友達と過ごす中で気持ちが大きくなったり易きに流れてしまったりしがちな子どもたちですが、教師からの指示がなくても、5年生・6年生共に主体的に自分たちの使った部屋の片づけ掃除に取り組んでいました。その姿は本当に立派で、美しが丘小学校の名に恥じない美しい行為でした。

最近、コロナ禍の影響でアウトドアがはやり、それに伴いキャンプ場等でのマナーの悪さが問題になっています。放置された焚火の跡、ごみ箱からあふれた分別されていないごみ、それらを見ていると悲しくなります。一方、ワールドカップ等での日本人が観戦後にゴミ拾いをして帰る姿が世界中の人々から注目を集め、「観戦マナーは金メダル」と称賛されています。どちらも、今の日本の真の姿です。

子どもたちには将来、世界の中で社会的責任を担う一人として、後者のような実践力をつけてほしいと願っています。そのためには、子どもたちが頑張って実践できたときには「できて当たり前」ではなく、「みんなのやったことはたいへん価値ある美しい行為である」としっかり価値づけることが大切だと思います。これからも、美しが丘小学校の教育活動にご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。

